

日本NIE学会会報

第45号

[発行所] 日本NIE学会事務局

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1 横浜国立大学教育学部 重松克也研究室内

TEL/FAX 045-339-3433 E-mail jssnie2005@gmail.com

会員の皆様へ（運営委員会より）

会員の皆様方におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

現在、新型コロナウイルス感染について今後の見通しが立たない状況となっております。大会中止も勘案しましたが、学会としての社会的責任を鑑み、例年通りの大会内容ではありませんが、第17回大会を11月22日に開催いたします。

例年よりも時期を遅らせて、会報（第一次案内）郵送、自由研究発表申込みと大会参加申込み等の期日を設定しました。今後は大会開催や取り組み状況については会員の皆様方へ適宜、学会HPでもご報告いたします。

会員の皆様方には大変なご面倒をおかけいたしますが、ご理解を賜りたくお願い申し上げます。

日本NIE学会第17回大会のご案内（1次案内） 大会テーマ：デジタル時代の新しいメディア・リテラシー

日本NIE学会会長 平石隆敏

大会実行委員長 稲井達也

大会の開催に向けて

東京大会実行委員長 稲井達也(大正大学)

新型コロナ・ウイルスの感染拡大の中、見通しを持たない不安な日々が続いております。そのような社会情勢の中にあって、新聞というメディアの役割がますます高くなっているのではないのでしょうか。テレビやインターネットの情報発信とは異なり、より冷静に、そして分析的に情報を発信できるのが新聞の役割の一つでもあります。

本年度の大会は東京大会として、東京オリンピック・パラリンピックの報道を振り返る機会となることも考えて準備を進めておりました。しかし、延期が決定し、感染拡大における新聞報道という新たな要素が加わったように思います。デマやフェイク・ニュースが飛び交う中、NIEの役割について改めて考える機会ともなります。デジタル・ネイティブの世代である児童生徒に対して、どのようにNIEに取り組んでいくべきなのでしょう。

オンライン開催ではありますが、同時開催のNIE全国大会では、日本新聞協会と協力し、デジタル時代のNIEの在り方について、共同企画のシンポジウムを開催致します。ご参加のみなさまには、オンラインによる交流や動画の配信などによる開催となりますが、改めてNIEについて考える機会となるよう、常任理事の先生方と鋭意準備を進めて参ります。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

大会要項

主催：日本 NIE 学会

特別協力：一般社団法人 日本新聞協会（シンポジウムを共同企画運営いたします）」

1 期日 2020（令和2）年11月22日（日）

2 大会は会場にお集まりいただき開催する形態をとらず、ネットでの配信にて開催します。

新聞協会との共同企画・開催シンポジウムの開催形態については、会報第46号にてお知らせします。

3 参加費 無料

4 テーマ 「デジタル時代の新しいメディア・リテラシー」

5 日程 11月22日（日）＊NIE全国大会との同日開催のため、1日開催となります。

9:30 11:00 11:15 12:10 15:00 16:20

研究・実践交流会		ミニシンポジウム 「デジタル時代の新しいメディア・リテラシー」		シンポジウム ＊新聞協会との共同企画・開催
----------	--	------------------------------------	--	--------------------------

（1）「研究・実践交流会」について

本年度の自由研究発表会は例年通りの意見交流等が会員の皆様全員に保障できないと判断し、中止とします。その代わりに、「研究・実践交流会」を開催します。

「研究・実践交流会」での発表形態は、①双方向での交流（リモートでのオンライン）、②一方向でのネット配信（発表者が事前に収録した動画＊または発表原稿・資料等）とします。

＊動画には、例えばパワーポイントのスライドショー形式（自動再生、音声入り）も含まれます。

また、当日、ご参加やご視聴できない会員には一定期間、学会HPでの視聴ができるようにします。また、大会後に視聴したい発表については、DVD等でのメディア媒体で材料費のみの料金にてお渡しする予定です。

発表や報告についてのご質問・ご意見については、メール等での交流を予定しております。

詳細について、9月下旬に発行予定の会報第46号にて、お知らせします。

（2）ミニシンポジウム

テーマ：「デジタル時代の新しいメディア・リテラシー」

開催形態の大幅な変更を余儀なくされたため、詳細な内容については会報第46号にてお知らせします。

（3）理事会はメール審議、総会は会員の皆様への提案資料を紙媒体でお送りし、書面審議とします。

詳細な内容については会報第46号にてお知らせします。

(4) シンポジウム

新聞協会との共同企画・開催です。詳細は会報第46号にてお知らせします。

6 研究・実践交流会発表の申込み等

(1) 発表について

- ・発表方法：①双方向型の交流（リモートでのオンライン）、②一方向型のネット配信（発表者が事前に収録した動画あるいは発表原稿・資料）
 - *①と②の動画発表では、発表時間発表20分。
 - **②（一方向型の発表）では発表原稿・資料のみでの発表と動画配信での発表とがあります
 - ・②（一方向型の発表）で発表原稿・資料のみの発表では、字数制限は設けません。発表内容は発表要旨ではなく、口頭発表に準じる内容としてください。
 - ・動画配信での発表では、資料は動画内に組み入れてください。
- ・発表資格：日本NIE学会会員であること（共同発表の場合も、発表者全員が会員であること）

(2) 発表申込みをされる方へ

・発表申込み方法

申込み期間は2020年9月15日火曜日から同年10月16日金曜日〔必着〕まで。例年よりも時期を遅らせていますので、ご注意ください。

本学会ホームページ (<https://jssnie.jp>) での「2020年度大会発表申込み」にアクセスして、「発表申込み」文書（word形式）をダウンロードして下さい。必要事項をご記入の上、E-mailで添付ファイルとして、以下の送信先まで送信下さい。なお添付ファイル名は「発表申込み+発表形態の丸数字_氏名」として下さい。例えば、氏名が「NIE学会大会」で上記の①（リモートでのオンライン交流）で発表する場合は、「発表申込み①__NIE学会大会.doc」となります。

発表申込みを確認次第、大会実行委員会事務局から受付確認等をお知らせします。

E-mailでのご送信が難しい場合には、その旨を郵送にて以下の宛先までお知らせ下さい。郵便で受付確認等をお知らせします。

- ・本年度は例年のように、発表要旨集を作成いたしません。

発表者、発表題目等については学会HP等にてお知らせします。

(3) 大会当日の発表資料の提出締め切りについて

- ・提出締め切りは、2020年10月31日土曜日〔必着〕です。タイトなスケジュールでのご提出となりますが、期日厳守のほどよろしくお祈いします。

■発表形態① 双方向型の発表（リモートでのオンライン交流）を希望された方には、別途、オンラインソフト等についてお知らせします。

■発表形態②

- ・発表者が事前に収録した動画をネット配信の方は、対応するソフトは次の通りです。

OSがwindowの場合は、Media player2020、Microsoft PowerPoint2020です。Macの場合はQuickTime Player(バージョン10.5)、Keynote(バージョン10.1)です。また、フォントは文字化けを防ぐため、次のフォントにてご作成してください。

日本語：MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝

英語：Arial、Times New Roman、Century、Century Gothic

ご提出いただくファイルは、MPEG-4形式またはmov形式、あるいはプレゼンテーションアプリでのスライドショー形式です。またいずれの形式でも、ファイル容量100MB以内を厳守してください。

- ・発表原稿・資料のみでの発表をされる方は、本学会ホームページ (<https://jssnie.jp>) での「2020年度大会」にアクセスして、「発表形態②(発表原稿)」文書(word形式)をダウンロードして、そこでの様式に従って執筆ください。字数等の制限はありません。

☆発表および発表資料作成に際し、個人情報の取り扱いについては十分ご注意ください。

また発表の視聴者に対しては大会実行委員会より、録画等を行わないよう注意喚起いたします。

「発表申込み書」ならびに発表資料等の送信先

- ・E-mailの場合 : jssnie2020@gmail.com 日本NIE学会大会事務局 担当 重松克也
- ・郵送の場合：日本NIE学会第17回大会実行委員会事務局
〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79-1 横浜国立大学教育学部重松克也研究室

ご不明な点がございましたら、学会ホームページ下段の「お問合せ」あるいは次の連絡先へお願いいたします。

電話：045（339）3433 上記の重松克也研究室直通番号です。不在の際には留守番電話にご氏名、ご連絡番号、ご用件をお伝え下さい。

不在の場合が多いので、できるだけメールにて上記のアドレスへご連絡をいただければ幸いです。